

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

議 題	副首都・大阪の確立、発展に向けた取組みについて
日 時	平成30年7月27日(金) 14時10分 ~ 16時10分
場 所	オフィスイノセ事務所
出 席 者	(特別顧問・特別参与)： 猪瀬特別顧問 (職員等)： 副首都推進局副首都企画推進担当部長、企画担当課長代理
論 点	○副首都ビジョンの取組み状況（「民都・大阪」フィランソロピー会議、首都機能バックアップ）について ○大都市制度の経済効果に関する調査結果について
主 な 意 見	○副首都ビジョンの取組み状況（「民都・大阪」フィランソロピー会議）について ・2月に「民都・大阪」フィランソロピー会議を立ち上げて、6月に大会を開催し、都市宣言で外向けに発信、という流れは了解。今後はこれらを受けた具体的な取組が重要になる。 ・休眠預金に関して、フィランソロピー会議でも議論されているが、大阪に指定活用団体などの拠点が設立されれば、公益庁構想や民都・大阪の実現に向けた動きになる。 ・今後、社会的インパクト評価が一つのキーワードになってくるのではないか。 ○副首都ビジョンの取組み状況（首都機能バックアップ）について ・首都機能バックアップについては、以前から議論のある話ではあるが、研究の成果を大阪から打ち出していくことは重要な取組み。このまま進めてほしい。 ○大都市制度の経済効果に関する調査結果について ・大都市制度改革による経済効果を数字で表すのはいいこと。 ・今回の経済効果について、専門家である事業者が、個々の事業や政策というよりは、経済学のマクロ的な視点で、計量的に導き出した数字。
結 論	ご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。
説明等資料	○フィランソロピー大会 OSAKA2018（チラシ） http://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/cmsfiles/contents/0000434/434880/01_tirashi.pdf ○大阪・関西による首都機能バックアップの実現に向けた取組みの方向性について

	○大都市制度（総合区設置及び特別区設置）の経済効果に関する調査検討業務委託報告書 http://www.city.osaka.lg.jp/fukushutosuishin/page/0000441469.html
備 考	
関係部局 （室 課）	